

## Press Release

2004年2月24日(現地)米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

2004年2月25日  
センドメール株式会社

---

# Sendmail 社、マイクロソフトの Caller ID を支持

## Eメールテクノロジーのリーディングベンダーが マイクロソフトのなりすまし/偽装勧誘防止の取り組みをサポート

---

カリフォルニア州エメルビル発 2004年2月24日

メッセージマネジメントソリューションのグローバルプロバイダーである Sendmail 社(Sendmail, Inc.)は、同社のオープンソースおよび商用製品における身元偽装やスパム防止テクノロジーの導入を加速する取り組みにおいて、マイクロソフト社の Eメールプログラム用 Caller ID を支持することを発表いたしました。

Sendmail 社の CTO である Eric Allman(エリック・オールマン)は次のようにコメントしています。

「マイクロソフト社の Caller ID のような送信者認証テクノロジーは、インターネット Eメールでの身元偽装やスパムの問題解決を支援する重要なものです。こういったタイプのテクノロジーが効果を発揮するためには、幅広く採用されることが重要です。Sendmail の何百万ものユーザは、Fortune1000 の 70%以上を占める企業を含みますが、このようなテクノロジーを非常に多く導入するようになっています。われわれは、インターネットのオープンスタンダードとして Caller ID 採用を促進することで、マイクロソフト社と協業することに大変期待しています。」

マイクロソフト社 Anti-spam Technology and Strategy group の Ryan Hamlin 氏は次のようにコメントしています。「われわれの Caller ID への取り組みに Sendmail 社が参加することを非常に喜んでいますが、スパムとの戦いに勝つための Eメールの認証テクノロジーが幅広く採用されるためには、業界リーダー各社と協業することが重要なのです。」

Sendmail 社は、同社のオープンソースならびに商用ソフトウェアのプラグイン製品として、マイクロソフトの Eメールプログラム用 Caller ID に対応するソフトウェアツールの開発を計画しています。

## Sendmail, Inc.について

<http://www.sendmail.com/>

<http://www.sendmail.com/jp/>

Sendmail, Inc.は、ビジネスにおいてEメールに依存している大企業およびサービスプロバイダのためのセキュアなEメールシステムを構築します。Sendmailは、優れた技術力と専門知識により、ユーザと協業し、メッセージングにおける非常に複雑な課題に対応しています。その結果、管理しやすく、拡張しやすい、信頼性の高いEメールインフラストラクチャが実現します。Sendmailのユーザには、Sherwin-Williams、the United States Executive Office of the President、Cablevision、Avayaなども含まれます。1998年に設立され、カリフォルニア州エメルビルに本社を置き、ヨーロッパ、アジアパシフィックおよび北米に拠点をもちます。

---

### 報道関係者お問い合わせ

SENDMAIL株式会社 担当:清水

TEL: 03-5524-2338 FAX: 03-5524-2438

[marketing-japan@sendmail.com](mailto:marketing-japan@sendmail.com)

---

© Sendmail, Inc. 2004. All rights reserved.

Sendmailは、Sendmail, Inc.の登録商標です。その他、記載されている商標、登録商標、サービスマークまたは会社名、製品名は各社が所有します。